

補助金公募実施結果

令和6年3月1日
資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課

事業名：令和6年度「省エネルギー設備投資利子補給金助成事業費」

(採択事業者)

事業者名	法人番号	提案価格
一般社団法人環境共創イニシアチブ	1010005016502	1,310,000,000

(提案事業者名) ※五十音順

①一般社団法人環境共創イニシアチブ

(審査委員属性)

研究機関職員
大学教授
コンサルタント
※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	61	65	60	186

提案事業者名	応募資格	事業内容	事業実施体制	事業実施計画	事業費	業務管理費	賃上げ・ワークライフバランス	合計
一般社団法人環境共創イニシアチブ	適	28	92	14	11	41	0	186

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
一般社団法人環境共創イニシアチブ	・金融機関への周知、補給金活用が進んでいる県における、成功要因について、地域なサプライチェーンの確立に加え金融機関同士のどのようなコミュニケーションが効果的なのか、他地域でも参考になる要素の抽出・整理を今後期待したい。 ・イレギュラー対応についても現時点では、個別相談・対応となっているとのことだが、イレギュラー事象の整理と対応方法の標準化についても検討いただき持続的な効率的な業務運営につなげていただきたい。 ・本事業は省エネ設備導入に際する融資の利子の一部を補助する事業で、過去の設備導入に対してもさかのぼって適用可能であることから、過去の導入実績のデータ活用がカギの一つとなる。申請者は省エネ設備導入に関する事業に10年以上携わってきており、このようなデータにアクセス可能である。対象となる金融機関の指定の選定方法が重要であるが、基準を設けて対応できている。補助事業実施については、ハンドブック、公募説明会/動画、申請ツール拡充、個別相談会/座談会、省エネ勉強会を準備しており、新規参入者や申請経験が少ない金融機関担当者や事業者にも効果的にアプローチできる準備を整えている。また継続融資事業となることから、事務的な作業の効率化が求められるが、これにも対応策を立てている。 ・ 事業の成果を高めるための効果的な工夫が見られ、関連分野に関する知見を有しているなど、円滑な遂行、成果が期待できると考え、採択が適当であると判断する。なお、中小企業の省エネの取組み促進が特に課題と考えられるので、ぜひその実現につながる金融機関へのサポートにも力を入れていただくことを期待する。